

報道関係各位

河川砂防課

「川の防災安全教室」を開催します（当日取材依頼）

## 1. 概要

青森県では、令和4年8月上旬に県内で初めての線状降水帯が発生し、記録的大雨により鱒ヶ沢町中村川での洪水被害や、今別町での土砂災害が発生しています。

このような洪水被害、土砂災害の現状を踏まえ、県では次世代を担う小学生に洪水及び土砂災害を「自分事化」として捉え行動してもらうため、川の防災と土砂災害の防止に関する知識の習得及び防災意識の向上を目的とした「川の防災安全教室」を開催しています。

## 2. 対象

将来、地域の防災リーダーとなり得る小学生を対象に実施。

## 3. これまでの開催実績

令和元年度 大和沢小学校(弘前市)  
令和2年度 中止  
令和3年度 脇野沢小学校(むつ市)  
令和4年度 いわさき小学校(深浦町)  
令和5年度 三厩小学校(外ヶ浜町)

## 4. 今年度の開催について

開催日時 令和6年7月1日(月) 15時10分～16時00分(50分程度)  
開催場所 三戸町立三戸小学校  
対象学年 小学5年生、特別支援学級児童(計50名)

開催日時 令和6年7月17日(水) 10時30分～11時00分(30分程度)  
開催場所 五所川原市立三好小学校  
対象学年 小学4～6年生(計17名)

## 5. 教室内容

- ◆ 洪水・土砂災害の映像、防災教育資料による説明
- ◆ 砂防模型(土石流・がけ崩れ)による実験 など

報道機関用提供資料	
担当課 担当者	県土整備部河川砂防課 砂防グループ グループマネージャー川村 昌弘
電話番号	直通:017-734-9670 内線:6739
報道監	県土整備部 次長 中道 悟

令和5年度の様子（三厩小学校：令和5年7月13日）

・防災教育資料による学習状況



・砂防模型を使った土砂災害防止への理解の促進

